

## ☆ ボランティアさんの一言 ☆

星への興味を持ち始めたのは小学校の時にTVの銀河鉄道999を見て自分もいつかは宇宙へと、そして天文学者になりたかった夢は破れ、時は流れ大人へ・・・、SL9彗星が木星に衝突し、衝突痕をみて再び宇宙を見始めるも熱が冷め9年程前から再び空を見るようになりました。

小学校の頃の夢は叶わなかったけれども、天文繋がりで現在も星空を見ることができ、また一緒にスタッフとして参加でき大変感謝しております。今月のふたご座流星群の観測条件はあまりよくないですが、沢山の流れ星を見ましょう。

( 星見とつおりより )

開館時間：15:00～21:30

☆彡 12月の見頃の時間は18:00ごろです ☆彡

↓ 当日の天候はWeb、またはFacebook・Twitterにて ↓



Web



Facebook



Twitter



Instagram

#くらぶちこども天文台



くらぶちこども天文台  
KURABUCHI KODOMO OBSERVATORY

〒370-3403 群馬県高崎市倉渕町水沼2930番 TEL: 027-386-6837

※ お天気などご不安な点ありましたらお気軽にお電話ください ※

# くらぶちこども天文台

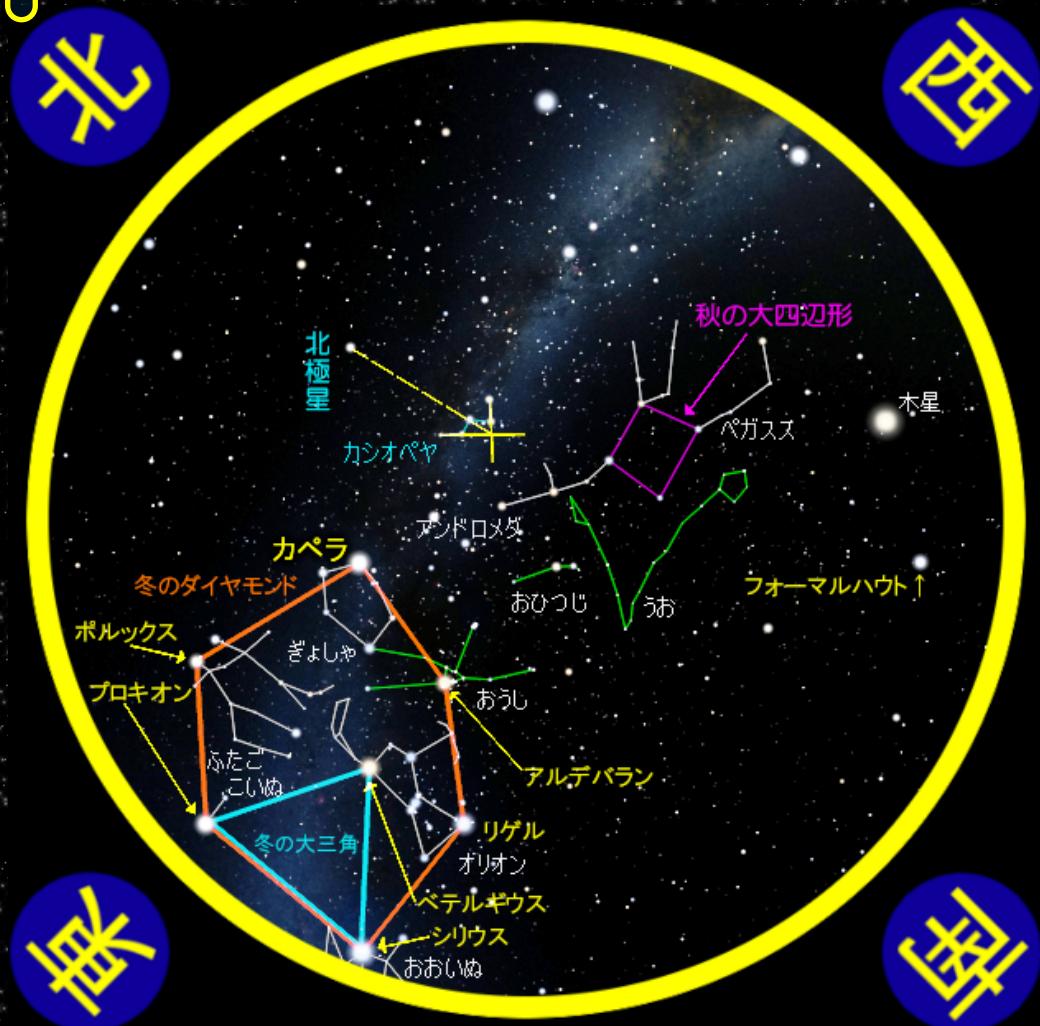
## 2021★12月の星空

つめ かぜ ゆびさき ひ きせつ  
冷たい風で指先が冷える季節になってきました。  
よぞら うえ ふゆ せいざ かがや はじ  
夜空の上ではさっそく冬の星座たちが輝き始めます。  
きせつ さむ あき まぎやく  
これから季節は寒くになりますが、秋とは真逆の  
あか ほし おお そら  
にぎやかな明るい星の多い空になります。じつは、  
いちねん なか あか ほし あつ ふゆ  
一年の中でもっとも明るい星が集まっているのは冬の  
そら いっしょ ふゆ さが  
空なのです。さあ、一緒に“冬のダイヤモンド”を探  
あたた ふくそう こ  
してみましょう。ぜひ、暖かい服装でお越し下さい！



Stellarium 0.19.0 / https://stellarium.org/ja/より | 12月の主な星座

## 今月の星座



誕生星座は、【うお座】【おひつじ座】【おうし座】が見頃になります。  
 『秋の大四辺形』が西に傾き、そろそろ秋の終わりを感じさせますね。その代わり、東の空には大変にぎやかな『冬の大四辺形』や『冬の大三角』が。冬の空には日本から年間で21個ほど見える一等星の三分の一、7個も集まるため、本当にきらびやかですよ！

## 星空トピックス 『星空の選び方』

星空を見るとき、なにか見たいもののはありますか？満天の星空や月のクレーター、惑星。ひとつくりに星空といってもたくさんの楽しみ方があります。今回はそんな星空を見るときのちょっとしたツウをご紹介。

### ◇ お月さまを中心に考えよう！

星空を選ぶとき、お月さまを中心と考えてもらうのが一番。満天の星々が見たいとき、一番大切なのは“光害（街明かりやライトで星空が見えづらくなること）”だと思われがちですが、実は月明かりも大切なポイントです。月の光というのは、光害よりもパワーがあります。半月から満月になればなるほど煌々とした光が強まり、空が白んでしまうほどです。そうなってしまう深い星空にはならず、明るい星だけがかろうじて見える星空に。やはり、満天の星空が見たいときは半月以下の月の時を狙いたいところです。

### ● 満月>>>星

お月さまのカタチはおよそ全部で30種類。月齢といい、昔の日本ではこのカタチの変化を暦として使っていました。皆さんのお家のカレンダーにも、もしかしたらこの月齢が載っているかもしれません。この月齢でおおよその“星空の見え方”がわかります。

新月期：月が無く星空○

上弦の月～満月：半月を超えると月明かりが。星よりも月の観察に○

三日月：月が細くクレーター&星空も見えてお得○

下弦の月以降：月の出が遅く、月も細くなっていくため月が出るまで星空が○